

平成28年10月14日

東京都立赤羽商業高等学校長

昼間一雄

赤羽商業高校の改編について

日頃は、本校の教育活動に対しまして、多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

赤羽商業高校を改編し「家庭・福祉高校（仮称）」（平成33年度開校予定）に生まれ変わることについては、既にご存じのとおりです（平成27年11月26日東京都教育委員会発表）。

このことに関して、10月13日、東京都教育委員会から本校が平成30年度の募集停止予定校であることの発表がありました。

家庭・福祉高校（仮称）の開校にあたり、平成32年4月から33年3月末までの1年をかけ、校舎の改修工事が予定されています。これに伴い、本校は平成32年3月末をもって、その歴史に幕を閉じることとなりました。

そのため、赤羽商業高校の入学者募集・選抜も、平成32年3月末の卒業を予定している、平成29年度入学者の募集・選抜が最後となります。目的意識をもち、本校への入学を強く希望する中学生の皆さんを心よりお待ちしております。

在校生はもとより、来年4月の入学生を含め、卒業まで責任を持って、しっかりと指導に取り組んでまいります。今後とも本校の教育活動にご支援、ご協力をお願い申し上げます。